

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名 県立社会福祉施設設備等整備費 (UD化事業対応分)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 施設整備係 電話番号：058-272-1111(内 2617)

E-mail: c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 57,619 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	57,619	0	0	0	0	0	0	51,500	6,119
決定額	57,619	0	0	0	0	0	0	51,500	6,119

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- 県立障がい福祉施設における利用者の安全と利便性向上を図るため、ユニバーサルデザイン化に向けた営繕工事を実施する。

※管財課枠予算として集約して計上予定

(2) 事業内容

- サニーヒルズみずなみ管理棟トイレ洋式化改修工事 648 千円
和式トイレを洋式化して利便性を向上する。
- 幸報苑サービス棟多目的化・収容棟洋式化改修工事 13,519 千円
和式トイレを多目的トイレ化及び洋式化して利便性を向上する。
- 陽光園厨房トイレ洋式化改修工事 794 千円
和式トイレを洋式化して利便性を向上する。
- 幸報苑 WI-FI 導入工事 3,061 千円
WIFI を導入し、利用者や来場者への利便性を向上する。
- みどり荘管理棟等便所改修工事 36,970 千円
和式トイレを洋式化して利便性を向上する。

○三光園管理棟・男子、女子収容棟トイレ洋式化等改修工事 2,627 千円
(R5:26,258 千円)

和式トイレを洋式化して利便性を向上する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10 (予定施設は全て県立施設であるため、県負担は妥当)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	43	改修工事現場への出張旅費
使用料	18	出張に係る高速代
需用費	138	消耗品費 138
役務費	108	郵送費・通信費
工事委託料	2,615	設計費
工事請負費	54,697	ユニバーサルデザイン化対応改修工事の請負費
合計	57,619	

決定額の考え方

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 県立障がい福祉施設における利用者の安全と利便性向上を図るため、ユニバーサルデザイン化に向けた営繕工事を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H31)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
① 実施が必要なUD工事の年度実施件数	0	1	3	/	/	33.3%
②	/	/	/	/	/	%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 ・岐阜県立陽光園本館衛生機器設置工事
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%	
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	施設利用者の安心・安全な生活環境を確保するため、営繕工事の実施が必要となる。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	これまでのユニバーサルデザイン化対応営繕工事により、施設利用者の安全・安心な生活環境の実現が図られた。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 1	営繕工事の実施検討にあたっては、庁内関係課と現地調査を行い、適切で効率的な実施方法を適用している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ユニバーサルデザイン化対応が完了していない施設について対応営繕工事が必要となる。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 必要なユニバーサルデザイン化対応営繕工事について、計画的な実施を図る。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	
--	--